

# 令和7年度和歌山県文化奨励賞

かなたに こうぞう  
**金谷 幸三**

住 所 和歌山県和歌山市  
出 身 地 兵庫県神戸市  
生 年 昭和41年

## ◎ 業績及び経歴

昭和41年兵庫県神戸市に生まれる。10歳でクラシックギターを始め、小林勝夫氏、岡本一郎氏に師事する。16歳の頃から数々のギターコンクールで優秀な成績を収め、昭和59年に高校を卒業後、フランス国内最高峰の音楽院として知られるパリ国立高等音楽院のギター科にトップの成績で入学し、20世紀クラシックギター界を代表する世界的奏者の1人であるアレクサンドル・ラゴヤ氏に師事する。その後、パリ国際音楽大学に移り、ミシェル・サダノフスキー氏に師事し、同大学で史上初の満点を取り首席で卒業する。在学中から現代音楽の活動も積極的に行い、平成元年には、パリのエコールノルマル音楽院の名門ホール「サル・コルトー」において、現代音楽プログラムによるデビューリサイタルを行う。平成2年に帰国し、地元関西での演奏活動を経て上京する。スタジオワーク、劇伴、CM音楽、演劇作品などでも活動し、表現の幅を広げる。その後、音楽活動を一時休止するも、平成10年に活動を再開し、平成11年にリサイタル「RE1999」で再デビューする。現在は和歌山市を拠点に県内外で活躍し、様々なアーティストや楽団等とも多数共演している。平成29年には海南市出身のフルート奏者・岡本万貴氏と「黒江万金堂」を結成し、デュオとしても活動する。

氏は、通常の6弦ギターのほか、世界的に珍しい11弦ギターの演奏にも取り組み、平成24年には全編11弦ギター演奏によるアルバム「≠失われし望み」を発表し、音楽専門誌等で高く評価される。平成30年に「禁じられた遊び」、令和2年には「ラブソングス」のアルバムを発表。後進の育成にも熱心に取り組み、ギター教室を主宰するほか、こどもを対象としたギタークラブの指導にもあたり、ギターの素晴らしさを広く伝えている。

卓越した演奏技術から生まれる情感あふれる美しいメロディーは、人々に深い感動を与えており、今後もより一層の活躍が期待される。

## ■現 在

- ・クラシックギター奏者
- ・音楽デュオ「黒江万金堂」ギタリスト
- ・「エスカルゴなギター教室」主宰
- ・「和歌山KIDSギタークラブ」講師

## ◆主な表彰歴等

- |       |                             |
|-------|-----------------------------|
| 平成元年  | 第2回シャントレル国際ギターコンクール優勝（フランス） |
| 平成12年 | 第43回東京国際ギターコンクール3位（邦人最高位）   |
| 平成13年 | 第26回ギター音楽大賞グランプリ            |
| 平成13年 | 第28回日本ギターコンクール2位            |
| 令和5年  | 公益財団法人大桑教育文化振興財団 大桑文化奨励賞    |